

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
現代社会	2 単位 キャリアデザイン	コミュニケーション論	永井 純子	1 年次	秋

授業のキーワード	自分の声とは？言葉の意味の通りに伝えるとは？コミュニケーションの深さを学びます。
授業の概要	話して伝えること、読んで伝えることは、自分の意見を自分の言葉で発信することです。ニュースや興味のある話題、また文学作品などをテーマに実践的に学んでいきます。
期待される学習成果（目標）	コミュニケーションとは表面的な会話や上手に話すスキルではない。自分の声、伝える事の大切さを知り、言葉の持つ多面性を理解するようになるでしょう。

## 授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	オリエンテーション	コミュニケーションとは何か？相手を知り自分を伝える基本、自己紹介と他己紹介を実践します。	第 9 講	実践①～記事・チラシから会話を起こす～	記事やチラシに書かれた情報から文書起こしをして、提示されていることは何か読み取り伝えます。
第 2 講	イントロダクション～言葉の基本～	日本語の特徴を知る事、母音と子音の特性、口の開け方を意識して「しゃべれる」事学びます。	第 10 講	実践②～インタビュー～	「聴かれ所」を刺激する質問、インタビューを実践、更に第三者に発信してみましよう。
第 3 講	コミュニケーションの基本～声～①	声をおしゃべり自分の声を知る、という事は何なのでしょう。「声を飛ばす」理論と実践を行います。	第 11 講	実践③～朗読（1）～	書かれている言葉の意味通りに発音する事が出来るだろうか？朗読しながら本の世界観に迫ります。
第 4 講	コミュニケーションの基本～声～②	伝わり方の違いを体験。絵本を題材に「声を届ける」「相手の声を聞く」実践を交えながら学びます。	第 12 講	実践④～朗読（2）	第 11 講を踏まえて、さらに朗読について深めていきます。
第 5 講	コミュニケーションの基本～会話～①	話して伝えることの基本について、センテンス、イントネーション、声のトーンなどを中心に学習します。	第 13 講	発表①	社会事象にスポットを当て、テーマを設定しレジュメを作成。調査した情報を伝える言葉で発表します。
第 6 講	コミュニケーションの基本～会話～②	読んで伝えることの基本について、音の高低、意味を際立たせるプロミネンスをテーマに、学習します。	第 14 講	発表②	第 13 講を踏まえ意見交換し、共感共鳴できる伝えるテーマや話し方は何だったか振り返ります。
第 7 講	コミュニケーションの基本～敬語～	最近のおかしな敬語を使ったと思われる会話を例に、敬語について考えます。敬語テストも実施します。	第 15 講	レポート作成、提出	講義の集大成、コミュニケーションとは自分にとってどういうものかレポートの提出。
第 8 講	パブリック・スピーキング	面接や名刺交換、公の場でのスピーチ等基本のマナーと必要なコミュニケーション、所作についての講義	定期試験		あり 講義内容を踏まえて筆記試験
評価方法		講義への出席 60%、定期試験 40%（レポート提出）			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
講師作成資料を使用			講義中に指示		